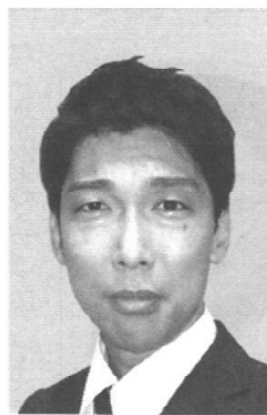


火葬技術管理士の存在意義



開邦工業

たまよせ 玉寄 将 つよし

球規模の環境問題をとり
えて、実際の火葬場の運
営方針を立てることも重
要だ。

理想の火葬場として、
地域の方々の手によって
運営される「地域密着型
の斎場」をイメージして
いるが、環境保全と様々
な公害の種類を学ぶこと
によって、理想のイメー
ジへ近づくのではないかと
考えている。

通信教育では、これら
の点について非常に多く
の項目を設けて学習でき
ようになっているので、火葬業務に関する目
的を達成することができる。

火葬炉メーカー各社の
炉を見て、実際に火葬に
携わる方から意見を聞き
情報交換をすることは、
そのまま普段使っている
自分達の炉を知ることにな
る。もちろん一緒に見
学する受講生の皆さんか
ら、新たな発見をたくさん
頂くことができる。

歴史の中で人類が成長
し、精神的な豊かさが求
められるようになってか
ら、火葬は社会的意義を
持つようになったと思
う。受講中に「火葬従事
職員は火葬という人生に
おける最終通過儀礼の執
行者」という教えに気付
いた時は感動した。

存在意義

筆者は、それを「崇高な精神を求め続ける者であること」と考えている。人生における最終通過儀礼の執行者であるために、求められる姿勢ではないだろうか。

存在意義

筆者は、それを「崇高な精神を求め続ける者であること」と考えている。人生における最終通過儀礼の執行者であるために、求められる姿勢ではないだろうか。

火葬技術管理士の存在意義とは、「技術者として優秀な者であるという表面上の部分」と、「人間として精神的な豊かさを持つ」という内面的部分」の両方を兼ね備えることで達せられる社会的役割ではないかと思う。

施設見学

日本環境斎協会の勤めもあり、関東関西で3回の施設見学ができた。火葬に関する基本的なことは通信教育で学習することができ、現場での具体的な細かい点につ

環境保全

今後火葬場を運営する上で、環境問題は密接に関わってくる問題と言えらる。前述したダイオキシン類のほかに、六価クロム問題についても正確な知識が必要だと思う。地

燃焼学

筆者は化学が苦手だが、ダイオキシン類の知

識は火葬炉の運転をする上でどうしても必要だったので、現代では当たり前のように行なわれる火葬という行為を見直す機会になるかと思う。

また、「墓地、埋葬等に関する法律」について学習する場合、条文をそのまま読むのではなく、火葬に関する歴史的な背景を理解することで、学習の促進につながった。

また、「墓地、埋葬等に関する法律」について学習する場合、条文をそのまま読むのではなく、火葬に関する歴史的な背景を理解することで、学習の促進につながった。

火葬の歴史

古く東西の火葬の歴史について学習することは、大局的に火葬という行為をとらえることができるので、火葬業務に携わる方にはぜひ知ってもらいたい。

火葬の歴史

古く東西の火葬の歴史について学習することは、大局的に火葬という行為をとらえることができるので、火葬業務に携わる方にはぜひ知ってもらいたい。

火葬の歴史

古く東西の火葬の歴史について学習することは、大局的に火葬という行為をとらえることができるので、火葬業務に携わる方にはぜひ知ってもらいたい。

悪しき時代が問答している

識は火葬炉の運転をする上でどうしても必要だったので、現代では当たり前のように行なわれる火葬という行為を見直す機会になるかと思う。

また、「墓地、埋葬等に関する法律」について学習する場合、条文をそのまま読むのではなく、火葬に関する歴史的な背景を理解することで、学習の促進につながった。

また、「墓地、埋葬等に関する法律」について学習する場合、条文をそのまま読むのではなく、火葬に関する歴史的な背景を理解することで、学習の促進につながった。

火葬の歴史

古く東西の火葬の歴史について学習することは、大局的に火葬という行為をとらえることができるので、火葬業務に携わる方にはぜひ知ってもらいたい。

火葬の歴史

古く東西の火葬の歴史について学習することは、大局的に火葬という行為をとらえることができるので、火葬業務に携わる方にはぜひ知ってもらいたい。

火葬の歴史

古く東西の火葬の歴史について学習することは、大局的に火葬という行為をとらえることができるので、火葬業務に携わる方にはぜひ知ってもらいたい。

きっかけ

当社は、沖縄県と茨城県でそれぞれ6炉ずつの火葬炉の運転管理をしている。会社の運営にもかかわっている筆者自身が火葬に関する知識を得る必要があったことから、07年に2級コース、08年に1級コースをそれぞれ受講した。

初めて火葬炉の運転にかかわった時から、この仕事には正しい知識と考

え方が必要と感じてい

た。筆者は機械系の技術者ではなかったことから、火葬炉の構造や電気、機械の仕組み、化学的なことに関して一から勉強する必要があった。

通信教育の受講によって最も興味を引いたのが、火葬に関する歴史や考え方のことだった。遺体を火葬する時に思う神聖な心持ちを解析してみたかった。

また、「墓地、埋葬等に関する法律」について学習する場合、条文をそのまま読むのではなく、火葬に関する歴史的な背景を理解することで、学習の促進につながった。

また、「墓地、埋葬等に関する法律」について学習する場合、条文をそのまま読むのではなく、火葬に関する歴史的な背景を理解することで、学習の促進につながった。

火葬の歴史

古く東西の火葬の歴史について学習することは、大局的に火葬という行為をとらえることができるので、火葬業務に携わる方にはぜひ知ってもらいたい。

火葬の歴史

古く東西の火葬の歴史について学習することは、大局的に火葬という行為をとらえることができるので、火葬業務に携わる方にはぜひ知ってもらいたい。

火葬の歴史

古く東西の火葬の歴史について学習することは、大局的に火葬という行為をとらえることができるので、火葬業務に携わる方にはぜひ知ってもらいたい。